

あたたかなつながりを実感できる、みんなが主役のまちづくり

# 第1次 高島市地域福祉推進計画 中間見直し書

平成25年3月

高島市福祉のまちづくり推進委員会  
社会福祉法人 高島市社会福祉協議会

## ごあいさつ

平成22年3月に、高島市における住民主体の地域福祉推進のあり方を示した高島市地域福祉推進計画が策定され、はや3年が経過しました。5ヵ年計画である本計画の中間年度となる平成24年度には、丸一年をかけて、計画の進行状況を振り返り、現状の地域生活課題や福祉課題に照らして、今後の地域福祉推進の方向性を改めて協議し、本書「第1次高島市地域福祉推進計画 中間見直し書」としてまとめました。また、同時に策定されました旧町村ごとの住民福祉活動計画についても、推進組織である住民福祉協議会の皆様が中心となり、今後の推進方策について改めて議論をされました。

計画策定後、我が国においては東日本大震災が発生し、生活困窮や社会的孤立の問題も深刻化の度合いを増し、少子高齢化、世帯の単身化が進む中で私達を取り巻く社会環境は更に厳しさを増しています。

このような時代において、それぞれの地域における暮らしの課題を、住民、ボランティア・NPO、医療・福祉関係者、行政等が協働で取り組む「地域福祉」が益々重要になっています。

最後になりましたが、高島市福祉のまちづくり推進委員会の委員長としてご指導をいただいております、神戸学院大学教授の藤井博志先生はじめ、同委員会の皆様には、計画の見直しにあたり大変なご苦勞をおかけしましたことをこの場を借りて心より御礼申し上げます。



平成25年3月

社会福祉法人高島市社会福祉協議会  
会長 古川 進

## 第1次 高島市地域福祉推進計画 中間見直し書 もくじ

I. 地域福祉推進計画の中間見直しについて……………	02
II. 第2次高島市地域福祉推進計画の策定に向けて……………	07
III. 第1次高島市地域福祉推進計画の評価……………	08
推進目標1……………	09
推進目標2……………	16
推進目標3……………	29
推進目標4……………	41
IV. 6地域の住民福祉活動計画の見直しについて	
マキノ……………	51
今津……………	52
朽木……………	53
安曇川……………	54
高島……………	55
新旭……………	56